

令和4年度 第1回 静岡市健康福祉審議会 児童福祉専門分科会 議事要旨

- 1 日 時 令和4年8月5日（金）から令和4年8月19日（金）まで
- 2 開催方法 電子メール等による開催
- 3 出席者 （委員）白木会長、石川委員、大澤委員、岡本委員、上牧委員、下山委員、戸塚委員、長阪委員、中島委員、糠谷委員、早川委員、増田委員、松田委員、三森委員、宮下委員

（事務局）子ども未来局 子ども未来課

- 4 傍聴者 なし

5 議 題

- (1) 保育所等の設置認可等に係る意見聴取について
- (2) 静岡市子ども・子育て支援事業計画の中間見直しの実施について
- (3) 静岡市子ども・子育て・若者プランの実績報告及び進捗管理について

6 会議内容

(1) 開催の経過

令和4年8月5日（金）	委員に対し開催通知、会議資料を送付
令和4年8月5日（金）から	
令和4年8月19日（金）まで	委員から意見書の提出
令和4年9月20日（火）	委員意見に対する事務局回答を送付、閉会

(2) 審議内容

別紙のとおり

以上

令和4年度第1回静岡市健康福祉審議会児童福祉専門分科会（書面開催） 質問・意見取りまとめ

議題（1）保育所等の設置認可等に係る意見聴取について（資料1）

【質問】

02 大澤委員

該当地区名	施設名	質問	回答	担当課
静岡長田	東新田ひばりこども園 梨花幼稚園	1号に比べて2号、3号の定員が不足するのは、共働きや様々な理由で日中保育困難な家庭が増加しているのでしょうか。	お見込みのとおり、保育施設を利用する方の割合が高まっていることが要因と考えられます。	子ども未来課

07 戸塚委員

該当地区名	施設名	質問	回答	担当課
静岡長田	東新田ひばりこども園	現在は増加していくのはよいが、少子化のため、5年後に子どもの需要があるか心配である。	就学前児童数は年々減少しているのに対し、市全体の保育施設への申込者は概ね横ばいの状況であることから、保育施設を利用する方の割合が高まっている状況です。 しかし、区域ごとで保育施設の申込状況が異なることから、申込の減少がみられる区域においては、園児の利用実態に併せて定員の減少を行うことで、適正な園運営とすることが考えられます。	子ども未来課
清水庵原	吉原保育園	近い所が望ましいので、定員減しても存続してほしい。	園の運営に関することは回答しかねます。	子ども未来課

13 松田委員

該当地区名	施設名	質問	回答	担当課
静岡長田	東新田ひばりこども園 梨花幼稚園	1号2号認定の供給量が過剰と思われるのですが、今後の対策を教えてください。（公立園の統合など？）	園児の利用実態に併せて定員の減少を行うことで、適正な園運営とすることが考えられます。	子ども未来課

15 宮下委員

該当地区名	施設名	質問	回答	担当課
静岡長田	東新田ひばりこども園	園舎を増築し、2号定員・3号定員を増やすとのことである。確保方策が量の見込みを上回る状況、市としては望む方向だと思うが、周囲にある幼稚園にとっては影響が大きいと考える。近くにある幼稚園の意見を聴取することも必要ではないかと思う。	保育定員の増に資する園舎の改築に関して、近隣保育施設等の意見を聴取する考えはありませんが、区域ごとに量の見込みと確保策の需給バランスを保つよう対応し、今後も引き続き、分科会や私立園長会等を通じて、市内各区域の確保対策についての情報の周知に努めてまいります。	子ども未来課

【意見】

01 石川委員

該当地区名	施設名	意見	回答	担当課
静岡長田	東新田ひばりこども園 梨花幼稚園	規定保育施設の定員増及び幼稚園の認定こども園移行について妥当だと思います。		子ども未来課
清水庵原	認定こども園ももはな 吉原保育園	園児の利用実態に合わせ、定員変更は相応だと思います。		子ども未来課

07 戸塚委員

該当地区名	施設名	意見	回答	担当課
静岡長田	梨花幼稚園	保護者のニーズに対し必要だと思われる。		子ども未来課
清水庵原	認定こども園ももはな	定員増は必要である。		子ども未来課

令和4年度第1回静岡市健康福祉審議会児童福祉専門分科会（書面開催） 質問・意見取りまとめ

議題（2）静岡市子ども・子育て支援事業計画の中間見直しの実施について（資料2）

【質問】

03 岡本委員

頁	事業名	質問	回答	担当課
5	(12)実費徴収に伴う補足給付事業	令和2年度と比べると実績の値が減少しているように思う。対象となる園が減少した為と記載があるが、これは具体的にどういうことでしょうか。給付世帯が急に減っていることなどによる問題などはないのでしょうか。	給食費の助成は、私学助成の幼稚園へ通う年収360万円相当未満世帯の子どもに係る給食費（副食材料費）について、月額4,500円を限度に、保護者に対して償還払いするものです。 令和2年度から3年度にかけての実績値の減少は、対象となる私学助成幼稚園25園のうち8園が新制度へ移行したことによるものです。 なお、新制度移行後は、年収360万円相当未満世帯の子どもに係る給食費（副食材料費）については、市が園に対して副食費免除加算を加えて給付費を支払うため、当該世帯の負担はありません。	幼保支援課

04 上牧委員

頁	事業名	質問	回答	担当課
3	(8)一時預かり事業	今後のコロナの状況にもよりますが、家庭内での育児で、孤独、不安、疲労などを抱える保護者。物価上昇による求職者など、急な需要が上がった時に柔軟に対応できることを希望します。	静岡・清水中央子育て支援センター及び各園については、コロナ禍においても運営を継続しております。今後も引き続き感染症対策を徹底し、緊急時等柔軟に対応できるよう努めてまいります。	子ども未来課 幼保支援課 こども園課

07 戸塚委員

頁	事業名	質問	回答	担当課
2	総合的な放課後子ども対策の推進	放課後子ども教室の地域人材バンクのようなものがあるのか教えてほしい。	放課後子ども教室につきましても、各小学校の周辺地域の方々に実行委員会を組織していただき、その実行委員会に実施を委託しております。 実施にあたっては、実行委員会やコーディネーターを務める地域学校協働活動推進員が地域にお便りを発出したり、個別に声掛けをしたりして、スタッフの確保をしています。教育総務課まで名簿を提出していただいておりますが、人材バンクという形のものはありません。 人材の確保という視点においては、教育総務課で“学校・地域 ひとつなぎ”コーディネーター養成講座を毎年度開催し、学校と地域の連携協働を推進する人材の養成を行っております。	教育総務課

12 増田委員

No	事業名	質問	回答	担当課
2	ショートステイ事業	利用が減っているようですが、現状を教えてください。	利用が減っているわけではなく、H29からR3年度の5ヶ年の平均では130人で、年度により差がございます（最大181,最小86）。	子ども家庭課

【意見】

01 石川委員

頁	事業名	意見	回答	担当課
3	(7)地域子育て支援事業 (8)一時預かり事業	新型コロナウイルス感染症の影響があるが、現状維持の確保が妥当と考えます。		子ども未来課
4	(10)子育て援助活動支援事業 (ファミリーサポートセンター事業)	新型コロナウイルス感染症の影響があるが、現状維持の確保が妥当と考えます。		子ども未来課

10 糠谷委員

頁	事業名	意見	回答	担当課
2	放課後児童健全育成事業	放課後の子どもの安全な居場所づくりは、学校への学びにもよい影響を与えるものです。担当課がさらに連携を深め、より一層充実した事業となることを期待します。		子ども未来課

13 松田委員

頁	事業名	意見	回答	担当課
-	-	コロナ禍では事業計画の想定が難しいと思いますが、今後も実情に沿った計画をお願いします。		-

令和4年度第1回静岡市健康福祉審議会児童福祉専門分科会（書面開催） 質問・意見取りまとめ

議題（3）静岡市子ども・子育て・若者プランの実績報告及び進捗管理について（資料3）

【質問】

02 大澤委員

No	事業名	質問	回答	担当課
52	静岡市こどもミュージカル補助金	同じ市内の小中学生が参加するミュージカルはプロのものを観るのとは違う感動があると思う。参加応募のチラシは学校配布されるが、公演チラシも配布されていますか。児童クラブの子どもを招待するなどの取組をしたらどうでしょうか。	主催するこどもミュージカル実行委員会に確認いたしました。 現在、公演チラシの学校配布は行っていません。児童クラブの子どもの招待についてですが、実行委員会は収入を本市補助金とチケット収入でまかなっているため収支のバランスを見ながら今後検討していきたい旨を伺っております。	文化振興課
164	スクールカウンセリング事業	大規模小学校にてカウンセリングの予約が1か月後だった。予約当日には相談したい内容は解消されていた経験があります。カウンセラーの人数が圧倒的に不足していると感じる。早急に改善してほしい。	スクールカウンセラーの対応時間を増やすことで、改善を目指しています。各学校への年間の配当時間に加えて、学校からの要請に応じて、対応時間を加配しています。予約が集中したときには別日を設定できるようにするなど、学校とスクールカウンセラーが日程調整をして柔軟に対応しております。	児童生徒支援課 教育総務課
165	適応指導教室の運営	不登校児の増加に伴い、小学生のニーズも高まっていると感じる。小学生の入級率はどのくらいですか。入級を希望する生徒は、周りに迷惑を掛けたり、素行不良などの理由でなければ、保留対応などはせずにすんなり入級させることが、生徒の居場所づくりや立ち直りの為に大事だと思います。入級保留対応になる基準などがありますか。	令和4年8月末現在、適応指導教室（3教室）の小学生の入級者数は1人です（入級率は1.5%）が、小学生を対象としたグループ活動（はばたくタイム）を月2回行っています。 適応指導教室につながる前に、子ども若者相談センターの面接相談を申し込み、担当相談員との面接を行います。その過程で、現在の子どもの状態や生活リズムなどから適応指導教室での支援が適切であると考えられた時、本人や保護者が適応指導教室の利用を希望したうえで、面接相談と並行して見学や体験を行います。入級する際は、アセスメントシートを利用して、教室スタッフ、担当相談員や学校が入級が適切であるかを検討します。本人にとって、適応指導教室の利用がハードルとなっている場合もあるため、担当相談員と面談を重ねていきながら対応していきます。入級保留については、非行、暴言・暴力、パニックなど、集団に影響を及ぼさないことは条件の一つとしています。	青少年育成課

03 岡本委員

No	事業名	質問	回答	担当課
資料 3-1 (3)	放課後児童健全育成事業 (放課後児童クラブ)	利用希望者に対し、確保している放課後児童クラブの方が多くなっていますが、実際のところ待機児童は発生しています。この原因は地域的な問題なのでしょうか。もし、地域的な要因であった場合は、今後その地域において増やす予定はあるのでしょうか。	放課後児童クラブのほとんどは小学校敷地内にあり、また児童が自分の足で通うため、学校内か学区内のクラブを使うのが通常です。そのため、待機状況は地域により異なり、若者世帯が多い地域では、申請者数が増加し、待機が発生しています。児童クラブ利用希望率は現在も増加傾向にありますが、地域や年度により違ってきます。要因としては働き方の変化等が考えられますが、今後も実情に応じ、待機が発生している学区については、児童クラブの整備を進めていきます。	子ども未来課

04 上牧委員

No	事業名	質問	回答	担当課
143	特別支援教育就学奨励費補助金 交付事業	こちらの支援事業について少々手厚過ぎるのではないかと感じています。支援する商品、物品を決め、金額の上限を定め、余った予算は障がい児の指導員不足の人員費に回す方が、結果的によりよい支援になるのではないかと思います。	特別支援教育就学奨励費補助金は、国の基準により実施しているため、事業内容の変更は考えておりません。	児童生徒支援課

05 下山委員

No	事業名	質問	回答	担当課
-	ヤングケアラーについて	昨年度第3回の書面開催で質問があったヤングケアラーについて、「現状と課題についての分析、分析結果をもとにした関係機関との認識の共有、適切な連携、実効性の高い支援等」の回答があったが、今年度になって具体的な進捗状況はどうか。 ヤングケアラーの一番身近にいる教職員に対して、ヤングケアラーの実態を知る研修の実施や校内に相談しやすい窓口を作るなどの学校への働きかけが必要だと思う。	令和4年度は、市内小中高校及び関係機関に向けたポスター・リーフレットの配布により周知啓発や認知度の向上を図っています。また、子ども・教育・福祉などの関係機関との共通認識を図るため、ヤングケアラーの支援ガイドラインの作成を進めているところです。 また、生徒指導担当者会議等各種会合へヤングケアラーの概要や実態等に関する説明に出向くことなど、学校への働きかけについて検討を進めております。	青少年育成課 児童生徒支援課

07 戸塚委員

No	事業名	質問	回答	担当課
ー	子ども家庭総合支援	主に虐待の重度化に至るまでの支援としていくのか、支援のことがよくわからない。	R4.4から本市各区子育て支援課家庭児童相談係に「子ども家庭総合支援拠点（以下、拠点）」を設置しました。 拠点の設置目的は、国・都道府県・市町村の役割と責務を明確化し、それぞれが自らの役割と責務を十分に認識し、円滑かつ効果的にその事務を遂行するものであります。 拠点は、児童・家庭の生活に身近な距離である市区町村が、児童等の実情の把握、情報の提供、相談、調査、指導、関係機関との連絡調整その他必要な支援を行うために整備するものであり、在宅支援の専門機関と言えます。 その中で、児童相談所とは役割分担・連携を図りつつ、虐待リスクが高く、親子分離が必要な場合は児童相談所が対応するという体制となります。	子ども家庭課

09 中島委員

No	事業名	質問	回答	担当課
88	中学校部活動指導員設置事業	「R3年度・取組成果」の欄に「時間外の削減が行われたと回答した教員が63%」とあります。「評価」の欄にも「教員の時間外勤務の削減の実感にも結びついてきている」とあり、今後も教員本来の仕事が勤務時間内にできるよう、R8年度末50%を100%に引き上げればと考えます。	いただいたご意見を参考に、引き続き検討を進めていきます。	学校教育課
88	中学校部活動指導員設置事業	教員の勤務時間外に部活動があり、内部顧問はその時間の手当がないと聞きました。外部顧問にも手当がないのでしょうか。また、内部顧問は希望する教員だけにして、あるとするならば外部顧問と同じ手当を付け、それ以外は外部顧問を配置すればいいと思います。	外部顧問には、1時間 1,600円の報酬をお支払いしています。 下段のご意見については、現在、部活動改革に向けて検討を行っています。いただいたご意見をふまえ、子どもたちのためによりよい活動となるよう進めてまいります。	学校教育課
164	スクールカウンセリング事業	R8年度末の目標値の33人を上回り、教育相談員の36人の成果となっていますが、なぜですか。	R3年度より、中学校に配置している教育相談員について、小学校への配置も始めたためです。R3年度は小学校6校に配置しましたので、教育相談員計36人の成果となっております。	児童生徒支援課 教育総務課

164	スクールカウンセリング事業	<p>小学校は相談室がなく、行き渋りしている子どもは保健室で対応しており、そのため養護教諭は本来の仕事ができず、休日出勤していると聞きました。「課題」等の欄に「児童の抱える悩みに応じた支援をするための環境整備を今後も更に進める必要がある。」とあります。環境整備とはどのようなものでしょうか。</p> <p>また、不登校が低年齢化しているため、子どもと教員のためにも早急に環境整備をお願いします。</p>	<p>児童の抱える悩みに応じた支援をするための環境整備として、R3年度より、小学校に個別の学習支援を行い、また子どもたちの相談に寄り添うためのサポートルームを設置し、教育相談員を配置しました。初年度は6校、R4年度は更に4校にサポートルームを設置し、教育相談員を配置しました。R5年度以降も環境整備を進めていきます。</p>	<p>児童生徒支援課 教育総務課</p>
-----	---------------	---	--	--------------------------

10 糠谷委員

No	事業名	質問	回答	担当課
資料 3-1 (10)	子育て援助活動支援事業	<p>大変よい事業であり、就学児の利用がさらに進むとよいと感じました。管理職を含め、この事業を知っている教職員は少ないように思います。事業のさらなる周知が必要だと思えます。</p>	<p>ファミリーサポートセンター事業の対象者は、就学児については特に放課後児童クラブを利用している家庭の利用が多いことから、年に数回、当該クラブあてに事業周知のリーフレットなどを配布し、また、各児童館にも同様に配布し、当該事業の周知を図っております。</p> <p>今後においては、各小学校へのリーフレット等の配布についても検討してまいります。</p>	<p>子ども未来課</p>

【意見】

01 石川委員

No	事業名	意見	回答	担当課
305	一時預かり事業	静岡中央の一時保育室の利用は0歳から就学前までですが、兄弟で利用したいと思っても小学生だと利用できません。せめて1年生くらいまで利用できる施設があったらいいと思います。 ※実現は大変なので回答不要で結構です。		子ども未来課

11 早川委員

No	事業名	意見	回答	担当課
-	-	特別な支援を必要とする子どもたちが幼児期から増えており、私立こども園や幼稚園などにも支援を必要とする子どもたちが多く通園しています。また、公立園でも1号の加配対象児の受入園を増やしてほしいというのは以前からの要望です。公立私立を問わず、特別な支援が必要な子に加配保育士を配置できるような支援体制を整えてほしいと思います。		-

13 松田委員

No	事業名	意見	回答	担当課
351	私立こども園・保育所等 特別支援保育事業	気になる子どもが増えるとともに多様化している。入園後の子どもの相談ができるような窓口があるといい（利用者支援事業のような）。		幼保支援課

令和4年度第1回静岡市健康福祉審議会児童福祉専門分科会（書面開催） 質問・意見取りまとめ

【その他意見】

11 早川委員

No	事業名	意見	回答	担当課
-	-	特別な支援を必要とする子どもたちが幼児期から増えており、私立こども園や幼稚園などにも支援を必要とする子どもたちが多く通園しています。また、公立園でも1号の加配対象児の受入園を増やしてほしいというのは以前からの要望です。公立私立を問わず、特別な支援が必要な子に加配保育士を配置できるような支援体制を整えてほしいと思います。		-